


YACかわら版 200

衛星観測の地表温度

12月5日のYACオンライン教室「EUブラウザで世界巡り」への参加ありがとうございました。当日はオンライン配信でのトラブルもあり、ご迷惑をおかけしました。ごめんなさい。

今回はセンチネル2のデータを扱いました。本号では、当日実施できなかったことを紹介します。ランドサット8では、地表の温度を観測することができます。

- ① □で観測画面上で温度観測範囲を決めます。
- ② 右側、上から二番目の段、真ん中を選びます。
- ③ 雲量、期間を設定します、
- ④ 下の図のようにグラフが表示されます。

同じような方法で数か所の地表温度を示します

モハーベ宇宙港

雲量30%以下の観測日

下図の□内の1年間の地表温度

保管されている飛行機群

長い直線は滑走路

グラフ作成

フィジャラ

陸地部分の地温です

建物の長い影

建物とタワー

モハーベ宇宙港

ラフタ・センター

大分宇宙港
フィジャーラ

ニューカッスル

市街地

東の海面に多くの船舶が仮泊

川の両岸に石炭積み出し施設。ここから日本の製鉄所にも多く運ばれる

EOブラウザでは、地温の変化をグラフで簡単に表すことができますが次のことを忘れないようにしたいものです。

- ・地表の温度で気温ではない
- ・雲がかかっていたら、雲の上の温度。
- ・観測日は限られている。

現在の大分空港。将来の宇宙港を目指している

